



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第23号

令和5年(2023年)2月27日(月)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



地域の皆様の学校支援に感謝！

校長 田山 満則

2月25日(土)の早朝から、「ほっとにしき」と「錦千守会」の皆様が環境整備をしてくださいました。

両団体は、「この町に住むことに誇りをもち、住みよい町づくりを推進する」ことをモットーに掲げて活動されており、本校においても、立志の会での図書や卒業記念品等を贈呈いただくなど、様々なご支援をいただいております。

今回は、9月の学校だより(11号)でも紹介しました桜の剪定と、校舎内の壁のペンキ塗りやベランダの清掃も併せて行っていただきました。



「ほっとにしき」「錦千守会」の皆様



【ビフォア】



【アフター】

地域のご高齢の方からは、錦中学校の開校前の広瀬中学校時代に、この桜の苗木を植えたことをお聞きしました。70年前のこのようです。老木となり、倒木の危険性を避け、生徒の登下校の安全確保のためにも、有難い作業をしていただきました。



卒業式を清々しく迎えて！

全校28名の生徒たちは、日頃の清掃活動に一生懸命取り組んでいます。本校が誇るべき活動のひとつです。教室や廊下、外庭、体育館をきれいにすることで精いっぱい状況です。

春になると、本校のベランダはツバメの楽園になります。大変なのは、ツバメが作る巣の土と糞です。これまで目をつむっていた場所の清掃をしていただきました。



CS ルーム前が、明るくなりました！

本校では、コロナが収束するであろう次年度に向けて、コミュニティ・ルームを新装オープンする予定です。(完成しましたら、お知らせします。)

この周辺の白壁が汚れて、生徒玄関付近が暗い印象でした。本校教職員が、少しずつ、壁を修繕したり、ペンキを塗ったりしていますが、遅々として進みません。

そこで、このエリアも地域の方のご支援で、明るく様変わりしました。



地域の皆様の心温まるご支援に、改めて感謝申し上げます。これからも、地域に愛される錦中学校をめざして、教育活動を推進してまいります。よろしくお願いいたします。